三芳のCFCIへの取り組み





出演した子どもたち。② 様々な国の若者同士が交流。

Jopics るんなが幸せなまちへ/ CFCIってなに?

CFCI (Child Friendly Cities Initiative) とは「みんなが幸せになれ 基金)が推進する「子どもに やさしいまちづくり事業」のこと。市 主体、当事者として位置付け、子ど もの権利条約を具現化する活動です。

②子どもの最善の利益

③生命・生存および発達に対する権利

にやさしい町。三芳町は誰もが して位置づける取り





生まれる場所。町では、そんな

ーシブな屋外空間づく

りのために、誰もが楽しめる遊





久保地域拠点施設」。小学校や図書館などの施設が 集まる一角、子育て支援ゾーンの屋外広場に、誰も が楽しめるインクルーシブ遊具を設置予定です。遊 具の選定には町の子どもたちの意見を取り入れます。

連休は三芳で屋外レジャー

お出かけ情報発信中!

町 HP や SNS では、お出かけ情報を発信中 町内の公園や屋外施設、イベントなど、これか らの季節にぴったりな情報を発信しています。 この機会に、ぜひチェックしてみてください。

町HP・SNSで

りあうこと。その第一歩として、切なのは、たくさんの人と関わ 風が思いがけない出会いを運ん

さしい町をつくるために一番大



公園から始まる共生

三芳町は昨年12月、ユニセフ

たひらかれた施設は、様々な人 んながお互いを受け入れること 公園をはじめとし



\地域のコミュニティづくり/

世代を超えたつながり 自然の中の居場所

「プレーパーク」と呼ばれる遊び場で は「プレーリーダー」という大人の サポートを受けながら、自然の中で たちが見守るというコミュニティづく



プレーリーダーと焚き火をする子どもたち。



子どもの意見を町

未来を担う子どもたちの意見

の笑顔がはじけていました。み はじめ「楽しい!」とたくさん ち。お披露目後はさっそく遊び 直され、目を輝かせる子どもた 分たちで選んだ遊具が実際に設 の披露目会が行われました。自 子どもから大人まで、みんなが幸せ!

おそとの会始まる みんなの未来

誰もが集うことができるひらかれた場所、屋外施設。みんなに やさしい町をめざすため「おそと」からの取り組みが始まっています。

沢小学校2年生の子どもたちが 2月2日休、新開公園に竹間

クジャングルの

目主性が育つ取り組み

学校の子どもたちの意見を取り ングル」。登っ